

ご挨拶

- | | |
|------|--------|
| ①出身地 | ②研究内容 |
| ③趣味 | ④好きな言葉 |



就任のご挨拶

蓮沼 直子 大学院医系科学研究科 医学分野 医学教育学 教授

- ①東京都 ②医療を題材にしたマンガを用いた終末期医療、プロフェッショナリズムなど医学教育のプログラム開発 ほか ③読書（速読がしたいと小学校の頃から研究中）、映画鑑賞 ④継続は力なり

平成31年3月1日付で医学部附属医学教育センターの教授に就任しました蓮沼直子です。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

私は平成6年に秋田大学を卒業し、皮膚科医として医師のキャリアをスタートさせました。平成9年からは2年9か月、National Institutes of Healthで色素細胞の研究に従事する機会を得ました。アメリカでの長男の出産、帰国後の離職など様々な経緯を経て、皮膚科医として復職しました。それらの経験からキャリア教育を秋田大学で始めたことをきっかけに、コミュニケーション教育、教材開発など医学教育に関わることとなりました。教育はコミュニケーションであり臨床との共通点も多く、勉強するにつれ奥が深いと感じています。

多くの先生が教育に関わっておられると思いますが、広島大学での医学教育センターの仕事を通じて、先生方に教育の楽しさを感じていただけるよう、そして豊かな人間性と確かな医学知識・技術を備えた医師の育成に貢献できるよう尽力する所存です。

皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



就任のご挨拶

野村 涉 大学院医系科学研究科 薬学分野 創薬標的分子科学 教授

- ①福井県 ②ゲノム編集に関わる技術開発、エピジェネティクス（DNAメチル化・転写活性制御）、ケミカルバイオロジー関連 ③サーフィン ④異質のものに対する理解と寛容（出身高校の教育理念）

平成31年4月1日付けで着任いたしました野村 涉と申します。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

私は福井県立若狭高等学校を卒業後、京都大学薬学部に入學しました。薬学研究科では京都大学化学研究所（宇治市）にて杉浦幸雄先生にご指導いただき博士号を取得し、スクリプス研究所（サンディエゴ）故 Carlos F. Barbas, III教授の元で博士研究員として、サーフィンを嗜みながらの2年を過ごしました。その後、東京医科歯科大学生体材料工学研究所で助教、講師、准教授として11年勤務しました。私の研究人生はDNAに結合するジンクフィンガータンパク質の研究から始まっており、現在のゲノム編集技術につながる関連分野で研究に携わって参りました。日本トップのゲノム編集拠点として国内に限らず世界的にも認知されている広島大学の一員として、競争力のある拠点としての発展に寄与できるよう邁進いたします。また薬学教育、研究においても世界的に活躍できる人材の育成に努めていく所存です。今後とも医系科学研究科の先生方からのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。